



高ポッチのレンゲツツジ

要な消防体制の整備は松本広域連合に引き続き働きかける。

◆防災行政無線の運用は

問 今後の具体的な整備日程は。(古畑)

答 今年度末までに整備工事を完了させ、平成23年4月の開局を予定している。

◆災害弱者の支援対策は

問 災害時高齢者や障がい者の犠牲者ゼロを目指すための取り組みが必要であるが、対策は。また想定される要援護者の対象者は何人か。(山口)

答 災害時要援護者情報を一元化した台帳の整備を進めており、対象者は約6千800人となる。支援体制は近所支え合いマップづくり活動を推進しているが要援護者避難支援プランの策定に着手していく。

◆レンゲツツジの再生を

問 高ポッチ高原のレンゲツツジは、市のホームページで「レンゲツツジなどが咲き乱れ」と紹介しているような状況ではない。レンゲツツジの状況についてどう考え、対策を講じているか。(柴田)

答 レンゲツツジは約30万本の規模といわれたが、年々環境変化等により衰退が見られる現状である。自然保護ボランティアの皆さんにも協力していただいているが、行政としても「咲き乱れる」状況に戻すための取り組みをしている。

観光振興と受け入れ体制



木曾平沢の街並み

◆木曾平沢地区の街並み環境整備事業について

問 後期基本計画に示されているが、本年度予算化されていないがなぜか。今後の実施計画等については。(森川)

答 重要伝統的建造物群整備の進捗状況や各種計画との整合を図り、あわせて一体をなす環境を保全するため、今後、地域住民と協議検討する。

問 漆器祭等のイベントを考えると、駅前の旧公民館跡地の利用、街中に2カ所位のミニパーク及びトイレが必要と考えるが。(森川)

答 用地の問題もある。計画事業の段階で地元と検討するとの理解でよい。(森川)

問 来年度実施計画を策定するとの理解でよい。(森川)

答 今年度から地元へ入り協議を行い、来年度策定する。



C12型蒸気機関車

◆観光マップとトイレ設置

問 ウオーキングで中山道を歩く人々が日塩でトイレを借用するそうだが対策は。(中原巳)

答 新しい全市的パンフレット作成を進めている。トイレ新設は維持管理が課題となる。

◆蒸気機関車の保存を

問 奈良井宿権兵衛駐車場に展示してあるC12型蒸気機関車の修繕を。(古畑)

答 保存会と相談し対応する。

◆デジタル化問題

問 来年7月スタートとなるが、樺川・川入地区の状況はどうか。(森川)

答 改修及び新たな受信点の設置には、費用が多額となり、地区での自主改修は困難な状況で、支援を求められている。

問 決して弱者切り捨てにならないよう、改修に対する支援を要望する。(森川)



中山道を歩く人々